

平成30年度 第15回政策推進会議報告

日 時 11月21日13時34分～14時02分

場 所 4-1会議室

出席者 22人

1 次期尼崎市議会臨時会市長提出予定案件について

企画財政局長から資料に基づき報告。

2 尼崎市中学校給食基本計画の改定について

教育次長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) 議会への事前説明で、市場にかけたお金が無駄になったのではないかとのご指摘があったようですが、市場ではまだ他にも検討すべき課題があるので無駄にはならないと思っている。最終的にはこの新しい方針で全庁一丸となって進めていきたい。ちなみに、市場のほうで何か動きはあるか。

・市場のあり方検討については、水産物の卸が欠けた状態になっており、そこが入ってからというような議会答弁をずっとしてきている。今のところ1社と交渉中で、その状況を見定めようとしているところである。今回の中学校給食計画の改定については、市場関係者・場内事業者へ説明させていただき、内容について反対ということはないが、市場のあり方検討についてもきちんと進めてほしいというようなご意見をいただいている。

(市長) 当初から掲げていた市場を通しての食材調達という点については、場所が旧若草中学校跡地になっても変わらずに進めていくという方針で合意ができている状態である。

(岩田副市長) 先般、私と経済環境局長で市場の運営協議会の会長に説明に行ったが、やはり市場の敷地内に給食センターがあるほうが食材調達について有利に働くと、特に青果のほうでは思っておられたようだ。運営協議会としては、旧若草に行っても調達については頼むということをおっしゃっていた。一部の会派からも、地産地消ということのできるだけ市内のものを市場を経由して使ってほしいという強い要望を受けている。

(市長) そこは当然、方針は変えず取り組んでいく。

(岩田副市長) 11月臨時会で総務委員会に併せて文教委員協議会を開いていただき、新しい組織体制を出すということで調整していただいている。動態的組織を市長部局に作り、12月1日付け人事異動を発令する予定である。12月定例会の一般質問で給食センターについて質問する予定の会派もあると聞いており、新しい組織で対応していくことになるが、教育委員会だ経済環境局だと押し付け合いをせず、協力してやっていけるようお願いしたい。

(市長) 改めて、経済環境局にはこれまで給食センターについて市場と協議を重ねていただき、大変ご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。市場は市場で、水産卸の動向を見つっしっかりやっていくということなので、引き続きよろしくお願ひしたい。

(市長) 今回の新プランが上手く進むためには、旧若草中学校の近くに公営住宅があるので周辺住民の皆さんの合意を得ることと、建築基準法第48条ただし書きの許可を得ることという

2つのハードルがあり、都市整備局にはいろいろとお世話になっていくことになると思うが、なんとかしっかり進めていきたいのでよろしくお願いします。

- ・建築基準法第48条ただし書きの関係があるので、建築審査会の5人の委員の方に事前説明を行った。そこで、第48条の規定を超えていくには公益的な理由が必要だが、学校給食というのは当然それに値するだろうということで了承いただいております、公聴会等の必要な手続きはきちんと行っていくということで確認を取れている。その中で、審査会からの意見として、もともと旧若草中学校跡地を活用する予定だったが給食センターとすることで活用できなくなったのは何かということや、敷地全体は使わないので残った土地はどう活用するのかということ、また、第48条ただし書きで許可する他の施設との整合性も見ないといけないということを言われている。そこは私もまだお答えできなかったもので、今後地元説明も行っていくにあたって整理が必要な点だと思う。審査会のメンバーからも、すぐに示せということではなく、その辺も検討して今後の方向性を出してほしいと言われている。

(市長) 今回の計画変更で、やはり前倒しに対する期待感も高まったと思う。平成34年当初から始められるといろいろなことが前進するため、なんとかこの新しいプランのスケジュールで進められるように全力で取り組みたいと思うので、よろしくお願いいたします。

以 上